



証券コード: 7963

# 平成29年12月期 第2四半期決算説明資料

「世の中にない」「真に役立つ」  
それが、私たちの研究開発の出発点です。

クリーン、ヘルス、セーフティで社会に  
 **興研株式会社**

## 営業の経過及び成果

当第2四半期連結累計期間(平成29年1月～6月)における我が国経済は、政府の経済政策等を背景に雇用・所得環境が改善するなど緩やかな回復基調が継続しました。一方で、世界経済の不安定さや地政学的リスクの高まり、また深刻な人手不足などから、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような経営環境の中、当社グループでは『クリーン、ヘルス、セーフティ』の各市場に対するソリューション製品の積極的な事業展開に取り組んだ結果、マスク関連事業、その他事業(環境関連事業)ともに前年同四半期実績を上回り、売上高は44億79百万円(前年同四半期比16.1%増)となりました。

利益につきましては、営業利益は増収にともなう売上総利益額の増加によって4億33百万円(同41.4%増)に、経常利益は外国為替相場の変動が前年同四半期の円高から当四半期は円安に進行したことによって営業外損益(為替差損益)が改善し3億88百万円(同71.1%増)に、親会社株主に帰属する四半期純利益は法人税額の特別控除額の増加により2億82百万円(同98.7%増)となり、各利益ともに前年同四半期実績を上回りました。

セグメント別の業績は以下の通りです。

### (マスク関連事業)

産業向けの防じんマスク、防毒マスクの販売が順調であったことに加え、海外を含む一般向け並びに医療機関向けの使い捨て式マスク「ハイラック」シリーズの販売も伸び、リフラクトリーセラミックファイバー対策用の電動ファン付き呼吸用保護具「BL」シリーズの販売一巡による減収分を補いました。

防衛省向け製品(防護マスク等)については、国際情勢に伴う防衛予算の海空シフト等により、その受注額や納入時期は年ごとに大きく変動し、前連結会計年度は第4四半期の納入であったものが当連結会計年度では第1四半期に移行しております。

以上の結果などから、当事業の売上高は39億67百万円(同15.3%増)となりました。

### (その他事業／環境関連事業等を含む)

オープンクリーンシステム「KOACH」については「スーパークリーン(世界最上級の清浄度)」に加えて「アクチュアルクリーン(実際の作業時の清浄度)」を訴求する営業活動を代理店、販売店とともに継続して行った結果、販売件数、販売台数は第1四半期に続き第2四半期に入っても前年同四半期実績を上回るペースで増加し、売上高は前年同四半期実績に対し1億26百万円の増収となっております。

以上の結果などから、当事業の売上高は5億11百万円(同22.9%増)となりました。

## 連結業績の概要

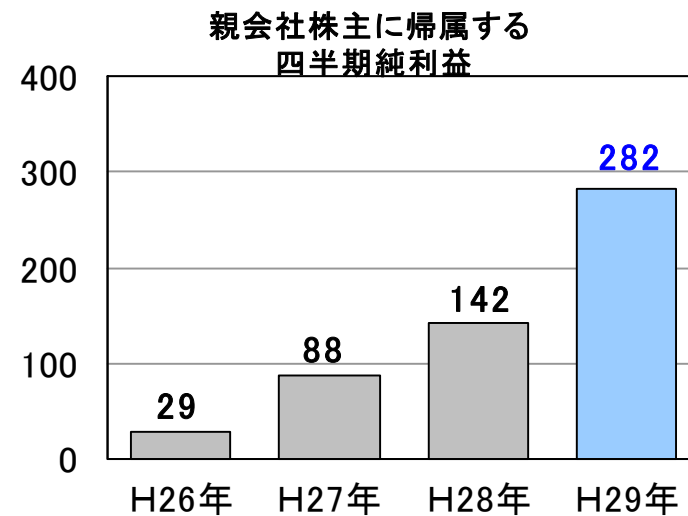
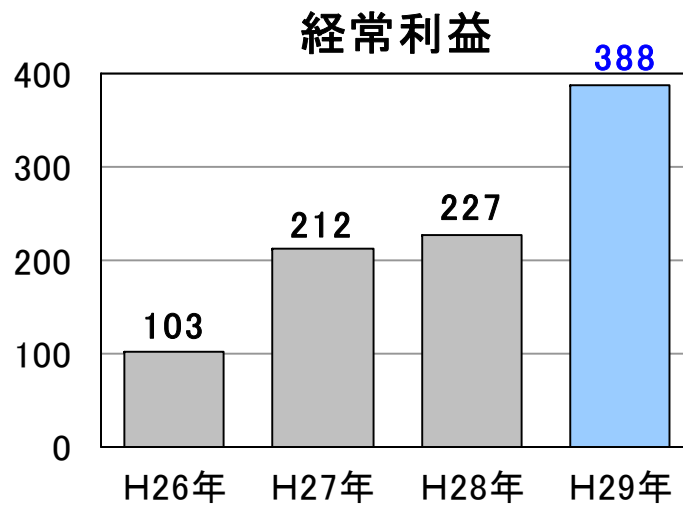
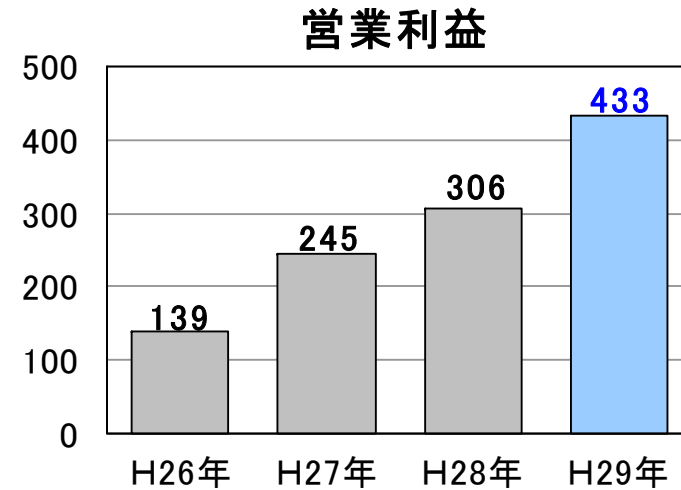
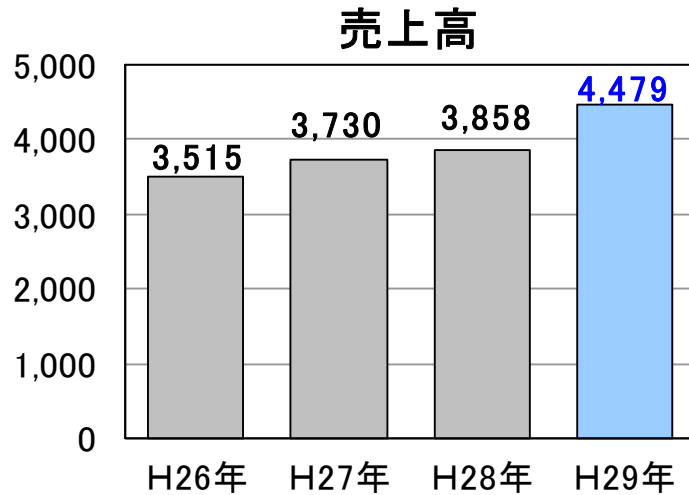
(単位:百万円/端数切り捨て)

	平成28年12月期 第2四半期連結累計期間		平成29年12月期 第2四半期連結累計期間	
	金額	比率(%)	金額	比率(%)
売上高	3,858	100.0	<b>4,479</b>	<b>100.0</b>
売上総利益	1,875	48.6	<b>2,125</b>	<b>47.5</b>
営業利益	306	7.9	<b>433</b>	<b>9.7</b>
経常利益	227	5.9	<b>388</b>	<b>8.7</b>
親会社株主に帰属する 四半期純利益	142	3.7	<b>282</b>	<b>6.3</b>
1株当たり四半期純利益(円)	28.26	—	<b>56.39</b>	—

	平成28年12月31日	平成29年6月30日
総資産	16,504	<b>16,078</b>
負債	7,500	<b>6,851</b>
純資産	9,004	<b>9,226</b>
自己資本比率(%)	54.2	<b>57.0</b>
1株当たり純資産(円)	1,783.40	<b>1,827.56</b>

# 連結売上高・利益の推移（第2四半期）

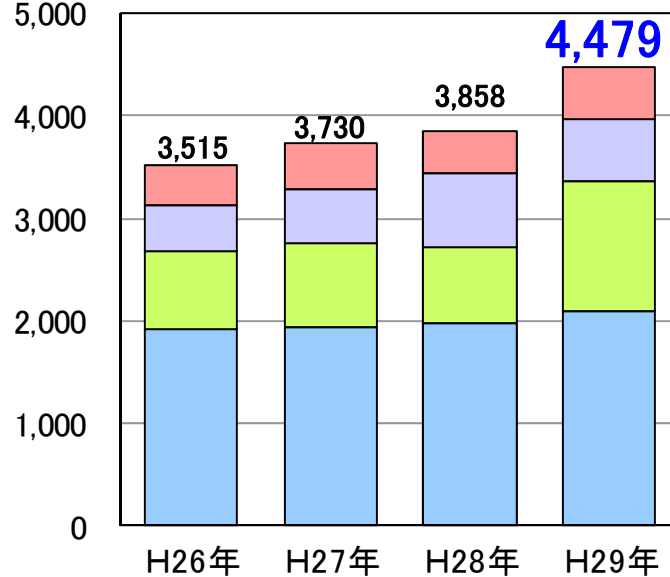
（単位：百万円／端数切り捨て）



## 連結セグメント別売上高の推移

(百万円)

(単位:百万円/端数切り捨て)



事業の状況	
マスク関連事業 (■ 防じんマスク、■ 防毒マスク、■ マスク関連その他製品)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・防じんマスク: 産業向けが順調なのに加え、使い捨て式マスク「ハイラック」シリーズは、海外を含む一般用並びに医療機関向けに販売が伸びました。</li> <li>・防毒マスク: 防衛省向けの防護マスクの納入が第1四半期へ移行したため増加、緊急避難用マスクの受注も増加しました。</li> <li>・その他製品: RCF用電動ファン付き呼吸用保護具の販売一巡で減収となりました。</li> </ul>	
■ その他事業(環境関連事業等を含む)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・オープンクリーンシステム「KOACH」: 販売件数、販売台数ともに前年を上回りました。特に大型物件のフロアーコーチが堅調であったため、売上高は前年に対し、1億26百万円の増収となりました。</li> </ul>	

品目区分	平成26年 第2四半期		平成27年 第2四半期		平成28年 第2四半期		平成29年 第2四半期	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率	金額	比率
■ 防じんマスク	1,914	54.4%	1,938	51.9%	1,974	51.2%	<b>2,099</b>	<b>46.9%</b>
■ 防毒マスク	761	21.7%	824	22.1%	752	19.5%	<b>1,256</b>	<b>28.1%</b>
■ マスク関連その他製品	446	12.7%	517	13.9%	714	18.5%	<b>611</b>	<b>13.6%</b>
小計	3,122	88.8%	3,280	87.9%	3,441	89.2%	<b>3,967</b>	<b>88.6%</b>
■ その他	392	11.2%	450	12.1%	416	10.8%	<b>511</b>	<b>11.4%</b>
合計	3,515	100.0%	3,730	100.0%	3,858	100.0%	<b>4,479</b>	<b>100.0%</b>

※品目別売上高につきましては、子会社による販売がないため、親会社のみの数値を掲載しております。

## トピックス

### ◇新研究開発拠点「飯能先進技術センター」を建設いたします

当社は、現在の「飯能研究所」をベースとして、分散していた「飯能研究所嵐山分室」「KOKENスーパークリーンテクニカルセンター」「本社開発部」の各施設を結集させ、経営（研究開発）の効率化と将来研究開発の強化を図るため「飯能先進技術センター」を建設いたします。竣工は平成30年8月31日を予定しており、完成後は「クリーン、ヘルス、セーフティ」各分野の事業拡大・発展に資する先進技術を生み出すための研究開発拠点となります。

建設計画の概要は以下の通りです。

項目	建設計画	外観(完成予想図)
所在地	埼玉県飯能市茜台三丁目10番	
敷地面積	43,140.57㎡(約13,000坪)	
建築面積	4,540.09㎡	
延床面積	6,506.66㎡(地上2階建)	
設計	株式会社松田平田設計	
建築施工	戸田建設株式会社	
着工	平成29年8月1日	
竣工	平成30年8月31日	
建設事業費	約30億円	

## ◇平成29年度 知的財産権制度優良企業等表彰で経済産業大臣表彰を受賞しました

この度当社は、経済産業省 特許庁が実施している「知財功労賞」表彰において平成29年度の特許活用優良企業賞(経済産業大臣賞)を受賞いたしました。

当社は、新たな技術を創造し、新市場を開拓していくという企業スタイルから知財を経営戦略の中で最も重要と位置づけ、その活用を推進しております。

以下のような体制、取り組みが評価され本賞の受賞となりました。

- ・経営層参加の「知財会議」「発明審査委員会」において出願方針の決定や発明評価を実施
- ・「知的財産権管理規程」、「知的財産権査定基準」、「機密情報管理規程」の他、開発段階で既に保有する特許技術等の活用検討などを定めた「製品開発業務規程」を整備・運用
- ・知的財産の専任スタッフが、特許の先行調査結果などの情報提供及び職務発明の受付から権利の維持管理までの活動を実施
- ・実際に事業化した自社技術の発明を例に研修教材を作成して知財教育を実施
- ・特許出願時は、基本特許だけでなく周辺特許を出願し、特許ポートフォリオを構築して特許を戦略的に取得

今回の受賞を励みに、今後も当社は新たな価値を提供するための技術を生み出し、国内のみならず世界に対しても技術発信していくことで、日本のものづくり及び産業の発展に役立つよう努めて参ります。

### 特許取得商品(一例)

呼吸追従形ブロワーマスク「BLシリーズ」  
特許第3726886号 他



関連特許	11件
関連意匠	1件
関連商標	1件
海外特許	6件

スーパークリーン生成装置「KOACH」  
特許第5127292号 他



関連特許	10件
関連意匠	4件
関連商標	4件
海外特許	21件

全自動内視鏡洗浄消毒装置「鏡内侍」  
特許第3524077号 他



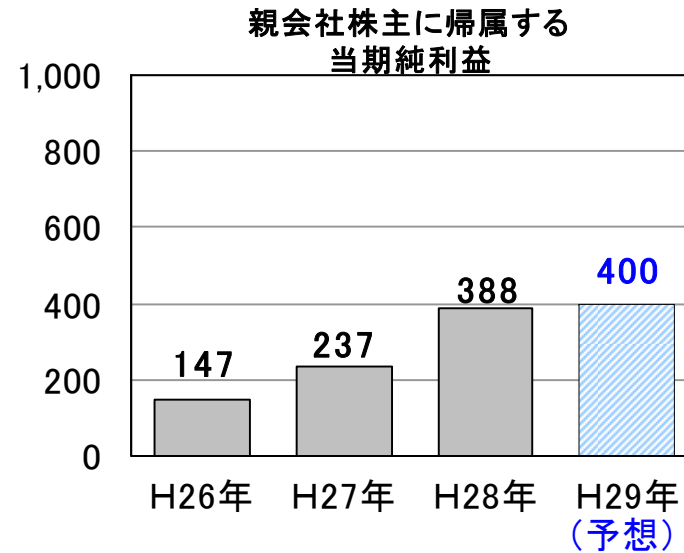
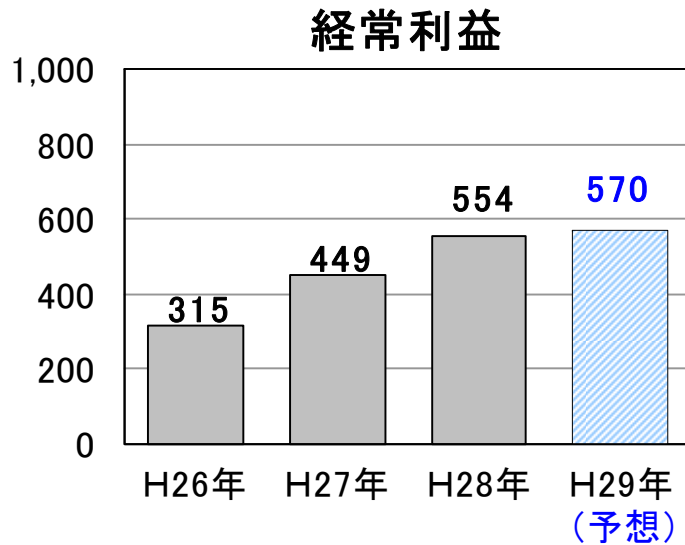
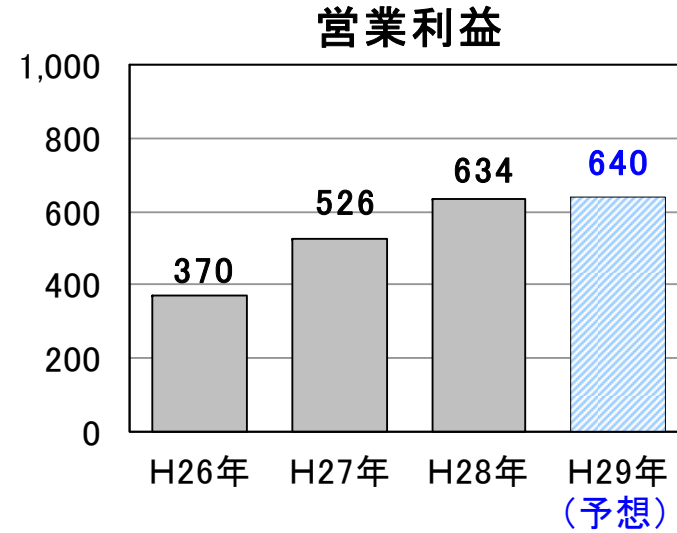
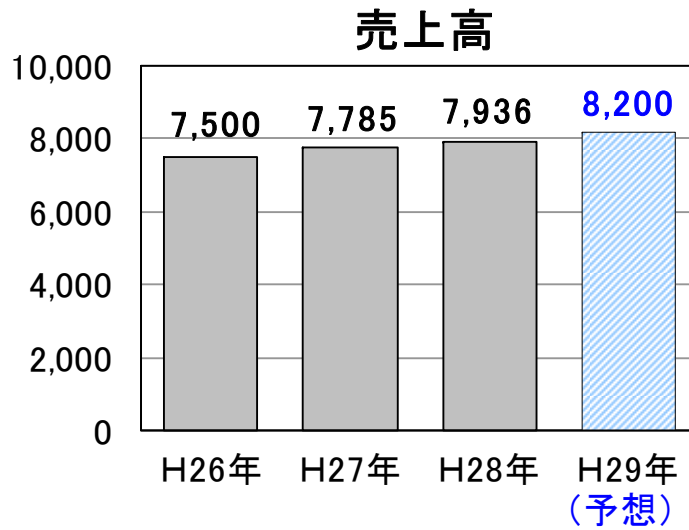
関連特許	21件
関連意匠	3件
関連商標	1件
海外特許	1件

「知財功労賞」(特許活用部門)における  
経済産業大臣賞受賞企業(一部抜粋)

平成29年	興研(株) 大阪工業大学 東海光学(株) (株)フジコー 大和製衡(株)
平成28年	旭硝子(株) デンソー(株)
平成27年	オムロン(株) 富士フイルムHD(株)

# 通期連結業績予想

(単位:百万円/端数切り捨て)



※平成29年12月期の連結業績予想につきましては、現時点においては平成29年2月10日に公表いたしました予想を据え置いております。今後の業績動向を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には速やかにお知らせいたします。



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、「平成29年12月期第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」発表日（平成29年8月7日）現在において、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

本資料は、投資勧誘を目的にしたものではありません。実際に投資を行う際は、本資料の情報に全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えいただき、投資に関するご決定は皆様自身のご判断で行うようお願いいたします。

## 本資料に関するお問い合わせ先

興研株式会社  
広報・IR室

TEL 03-5276-1932  
FAX 03-5276-6530  
E-メール [ir@koken-ltd.co.jp](mailto:ir@koken-ltd.co.jp)  
ホームページ <http://www.koken-ltd.co.jp/>